

三矢の訓

学 校 だ よ り
令 和 3 年 3 月 2 5 日
第 1 2 号
岡 山 市 立 伊 島 小 学 校

電 話 (086) 252-2251
FAX (086) 252-5657
URL <http://www.city-okayama.ed.jp/~ishimas/>

今年度もたいへんお世話になりました。

昨年度末よりコロナウイルス感染症対策として、学校では、臨時休校になったり、行事が中止・延期になったり、違う形で行事を行うようになったりした一年でした。その結果、保護者の皆様や地域の皆様が学校に来ていただく機会が減ってしまいました。しかしながら、ご家庭の協力の下、感染症対策をしてくださったおかげで、学校教育が推進できましたことに感謝いたします。感染症対策の中で「ウイズ・コロナ」「三密」に象徴されるように、今までの生活スタイルが変わってしまいました。その中で、私たちは、できる方法を考え見つけながら、少しでも子ども達と活動できる方法を模索してまいりました。伊島小学校の教育に対しまして、ご理解ご協力いただきましたことを感謝申し上げます。

また、一年間お世話になった方々に「ありがとうの会」で感謝の気持ちを伝える計画でしたが、中止となり、児童会から感謝の気持ちを感謝状にして届けさせていただきました。お会いする機会は少なくなりましたが、離れていても皆様からの毎日の温かいお気持ちやお力添えによって、伊島小の子ども達は、落ち着いた環境の中で充実した学校生活を送ることができ、学校・家庭・地域が協働して元気な伊島っ子を育成していくことができます。本当にありがとうございました。

『6年生を送る会』

「ありがとう!! 伊島のリーダー達 新たな世界へ 笑顔で突き進め」



キャンドルライトの道の中を入场



6年生から伝統のバトンを引き継ぎました

3月12日に「6年生を送る会」が開かれました。5年生の実行委員会が中心になり、6年生への感謝の気持ちをまとめてスローガンを決めたり、下級生をリードして準備を進めたりしました。本当によくがんばりました。自分たちで計画して、学校全体を動かして大きな会を成功させることは、苦しいことや大変なことがたくさんあったことと思います。5年生のみなさんが体験したその苦勞が、1ヶ月後に立派な6年生にしてくれるはずですよ。

1～4年生の子どもたちからも、体育館の壁に飾られているメッセージや学年の出し物から、6年生への感謝の気持ちがしっかりと伝わってきました。会場全体が春のような温かい雰囲気にも包まれていました。このようなすばらしい会ができる伊島の子どもたちの底力と熱意に感心しました。6年生は、各学年からの心のもった出し物に感動していました。

やさしくて、頼りがいがある6年生の姿にあこがれて成長していく伊島の子どもたち。すばらしい伝統だと思います。「伝統の引きつぎ」として、6年生の運営委員会から5年生の運営委員会に手渡された校旗。バトンは、147年目につながりました。



1年生の出し物



2年生の出し物



3年生の出し物



4年生の出し物



5年生の出し物



6年生からのプレゼント



『卒業証書授与』

**「限りなく広がる虹色の未来に向かって、
中学に向かって、世界に向かって進んでください。」**

3月23日、157名の6年生が、学び舎を巣立っていきました。今年度も卒業式の開催そのものが危ぶまれていたところでしたが、卒業生、保護者、教職員のみでの参加で進められました。6年生は短期間の練習の後、本番を迎えました。

堂々とした入場や証書授与に臨む態度も立派でした。さすが伊島の最高学年にふさわしい姿でした。



ステージより入場



証書授与